



建交労



2022年2月20日
 建交労神奈川県南支部
 2022年春闘No.6
 2021年度推進ニュース⑬通算247号
 発行責任者 小島 茂

建交労春闘3月1日の回答引出し推進を！

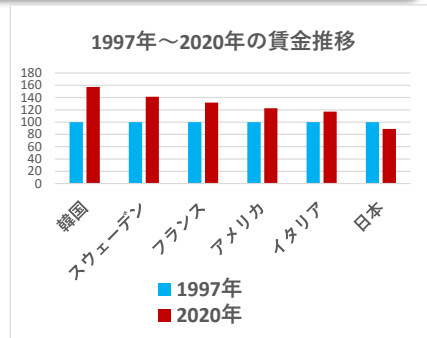
コロナ禍で迎える春闘は3年目です。コロナ禍によって労働者・国民の生活は大きな困難に直面しています。

コロナ禍で国民生活に関わる輸入製品が軒並み高騰する一方、日本の労働者の賃金水準は1997年をピークに20年以上下がりに続けています。これはOECD（経済協力開発機構）加盟の主要国が同時期に賃金水準を引き上げるなかで異質な状態といえます（右グラフ参照）。

労働者・国民の状態悪化に対し大企業・富裕層はコロナ禍で大もうけを上げています。資本金10億円以上の大企業はコロナ禍の2020年度だけで内部留保を7兆円も上積みして総額は466兆円にのぼる過去最高額を更新しています。

2022年春闘は、大企業の莫大な内部留保を還元して労働者の賃上げや中小企業の下請け単価改善に回し日本経済の健全な発展と労働者・国民に優しい国づくりをすすめます。

3月1日は、建交労22春闘の全国的な回答指定日です。各分会・班は組合員の意思統一をはかって未加入労働者との対話や共同の推進、会社との事前折衝など、回答引出しに向けて精力的な行動を推進し3月1日の回答引出しや団交開催を追求しましょう。



3.2 中央行動・厚労省請願署名の集中的取組を！

3月2日は建交労が全労連・国民春闘共闘に結集して中央行動を展開し関係省庁や国会議員要請などを行います。その際に厚生労働大臣宛の個人請願行動を実施しますが例年よりも取り組み期間が短いため集中的なとりくみが求められます。既に署名用紙は各分会・班に送付していますので各組織は早急に請願署名の取組みを開始してください。また、回収した請願署名は、別紙（2月18日付文書）のとおりに行なってください。

いの健神奈川の2.19 労安学校に支部は5名参加！

働くもののいのちと健康を守る神奈川センター（いの健神奈川センター）は2月19日“働くものの労働安全衛生学校（労安学校）”を建設プラザかながわに於いてZoom併用で開催しました（13時30分～16時30分）。今年4月から「ハラスメント防止法」が中小企業にも適用されます。ハラスメントのない風通しの良い職場環境をつくるため22春闘で「ハラスメント防止措置」を要求し、使用者と交渉する際の“知恵”を学び、職場でのメンタル不調の理解を深めることを目的に開催されました。県南支部では小島委員長、大島書記長、金崎書記次長、佐藤執行委員、赤羽の5名がZoomで参加しました。

2022年2月18日

建交労神奈川県南支部所属分会・班 各位

建交労神奈川県南支部
執行委員長 小島 茂

建交労3.2中央行動の請願署名について

コロナ禍における各分会・班における日頃のご奮闘に敬意を表します。

さて、建交労は3月2日に2022春闘の前進に向けて中央行動を実施しますが、その際に厚生労働大臣宛の個人請願をおこないます。

その個人請願に使う署名用紙（別紙）を送りますので各分会・班に於いては、組合員はもとより組合員のご家族や友人などにも働きかけて一人でも多くの署名を集めて神奈川県南支部または建交労中央本部に送られるようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止対策の“まん延防止等重点措置”が延長されるなかで中央本部からの提起が例年より遅れた関係で取組み期間が短くなりますが、署名は遅くとも2月26日までに支部事務所あるいは2月28日までに建交労中央本部に届くようにしてください（送り先は下記のとおり）。

なお、中央本部に請願署名を送った場合には、署名数を必ず支部に報告してください。

記

① 神奈川県南支部宛ては2月26日必着

【請願署名の送り先】

〒210-0006

川崎市川崎区砂子2-8-1 シャンボール川崎砂子706号

建交労神奈川県南支部

② 建交労中央本部宛は2月28日必着

【請願署名の送り先】

〒169-0073

東京都新宿区百人町4丁目7-2 全日自労会館 建交労中央本部

以 上

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついだ岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」をとえ、歴代政権がかりうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事同盟を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

- 1、自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名 前	住 所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 **9条改憲NO! 全国市民アクション**

ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

ツイッター twitter.com/no9kaikenno
インスタグラム [instagram.com/9jyokaikenno/](https://www.instagram.com/9jyokaikenno/)
フェイスブック [facebook.com/kaikenno/](https://www.facebook.com/kaikenno/)



連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会 《☎03-3526-2920》
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな！実行委員会 《☎03-3221-4668》
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター 《☎03-5842-5611》
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会 《☎03-3221-5075》
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声が広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏によびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話：03-5842-6031